

④ 榎木橋橋詰広場

神崎川堤防沿い道路の北側にある無名の公園です。ステージやウッドデッキ、人工のせせらぎがあります。



河川敷では「アドプトリバー水鳥」として大阪府より委託をうけて、企業市民と地元の市民が花壇を作り草花を育てています

⑤ 榎木防災船着場～水鳥の道～⑦高浜防災船着場

神崎川畔は大正時代から産業の近代化にそって、製紙・紡績・化学・製薬・金属などの工場が進出していました。

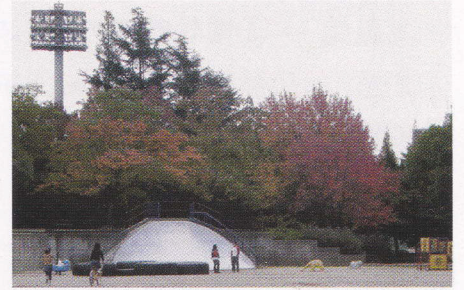
1995(平成7)年の阪神大震災を契機に防災船着場が整備され、2000(平成12)年に水鳥が集まるきれいな神崎川への願いをこめて河川敷の遊歩道を「水鳥の道」と命名したことを契機に「神崎川畔企業連絡会」と地元住民の活動で河川敷が整備されています。また、出初式、春まつり・スタンプウォーク、オータムフェスタ・神崎川クルーズなどの会場となっています。



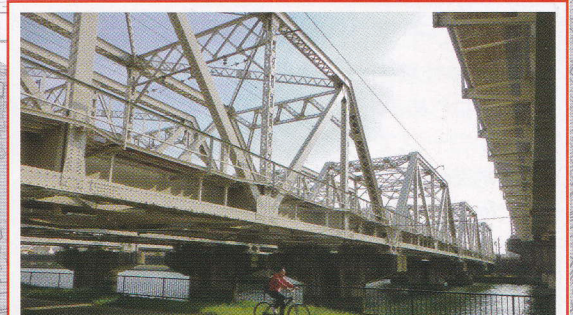
スタンプウォーク

⑥ 中の島公園

野球場・テニスコートもある総合公園です。みどりが豊かで、河川敷と一体となった市民の憩いの場です。



神崎川クルーズ



コースでは地下鉄、東海道本線(写真)、城東貨物線、阪急千里線の鉄橋と榎木橋、十八条大橋、大吹橋、新大吹橋、緑風橋、吹田大橋をくぐります